

「物流 2024 年問題」に関する荷主アンケート

- Q 1 アンケートのご協力を郵便で依頼させていただいた事業場におかれましては、依頼文書の右下の整理番号（数字 3 桁）を入力してください。
（その他の事業場の方は、入力不要です。）
- Q 2 貴社の業種を以下からお答えください。（択一）
- ・ 製造業 → Q 3 へお答えください。
 - ・ 鉱業 → 製造業以外の方は Q 4 へ
 - ・ 建設業
 - ・ 運輸交通・貨物取扱業
 - ・ 農林水産業
 - ・ 商業
 - ・ サービス業
 - ・ その他（ ）
- Q 3 製造業を選択した方は、さらに分類を選択してください。（択一）
- ・ 食料品製造業
 - ・ 繊維工業
 - ・ 衣服その他の繊維製品製造業
 - ・ 木材・木製品製造業
 - ・ 家具・装備品製造業
 - ・ パルプ・紙・紙加工品製造業
 - ・ 印刷・製本業
 - ・ 化学工業
 - ・ 窯業土石製品製造業
 - ・ 鉄鋼業
 - ・ 非鉄金属製造業
 - ・ 金属製品製造業
 - ・ 一般機械器具製造業
 - ・ 電気機械器具製造業
 - ・ 輸送用機械等製造業
 - ・ 電気・ガス・水道業
 - ・ その他の製造業
- Q 4 回答をいただく貴社の事業場（〇〇工場、〇〇営業所、〇〇店など）の従業員数をお答えください。（択一）
- ・ 20 人以下
 - ・ 21 人から 50 人
 - ・ 51 人から 100 人
 - ・ 101 人から 300 人
 - ・ 301 人以上
- Q 5 貴事業場ではトラック運送を利用していますか。（択一）
- ・ 利用している → Q 6 へ
 - ・ 利用していない → アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

Q 6 「物流 2024 年問題」(具体的に何が始まるのか、自社にどのような影響がでるのかなど)について、ご存じですか。(択一)

- ・ 知っており、十分に内容を理解している
- ・ 知っていて、ある程度内容を理解している
- ・ 知っているが、内容をあまり理解できていない
- ・ 知らない・理解していない

Q 7 自動車運転者について、2024 年 4 月から時間外労働の上限規制が適用となったことについて、ご存じですか。(択一)

- ・ 知っている・理解している
- ・ 時間外労働の上限規制が適用となったことは知っているが、内容は分からない
- ・ よく分からない・知らない

Q 8 自動車運転者について、2024 年 4 月から拘束時間、休息期間など改正された「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準(改善基準告示)」が適用となったことについて、ご存じですか。(択一)

- ・ よく知っている。理解している
- ・ 改正改善基準告示が改正となったことは知っているが、内容は分からない
- ・ よく分からない・知らない

Q 9 自動車運転者の時間外労働の上限規制等が適用された 2024 年 4 月以降における貴事業場への物流面の影響について、お答えください。(択一)

- ・ 影響あり → Q10 へ
- ・ 影響なし → Q11 へ
- ・ 分からない → Q11 へ

Q10 具体的に影響があった項目について、お答えください。(複数回答可)

- ・ 運賃の見直し
- ・ 附帯業務の分担・費用負担の見直し
- ・ 入出荷の回数・時間の制約
- ・ 輸送にかかる所要日数の増加
- ・ 長距離輸送など配送距離の制限
- ・ その他 ()

Q11 2024 年 4 月以降における「物流 2024 年問題」に関する貴事業場の取組状況について、お答えください。(択一)

- ・ 対応済み → Q12 へ
- ・ 対応策の実施に向けて準備中 → Q13 へ
- ・ 対応を検討しているが、具体的な内容は決まっていない → Q14 へ
- ・ 対応の予定なし → Q14 へ

Q12 「物流 2024 年問題」の具体的な対応策について、貴事業場で実行中の具体的な対応策について、お答えください。(複数回答可)

- ・ 運賃の見直し
- ・ 料金体系の見直し
- ・ 附帯業務・荷待ちに係る費用負担
- ・ 運送業者の荷待ち時間の短縮化
- ・ 出荷・納品の見直し

- ・ モーダルシフトの導入
- ・ 輸送のパレット化
- ・ 契約の書面化
- ・ その他（ ）

Q13 「物流 2024 年問題」の具体的な対応策について、貴事業場で準備（検討）中の具体的な対応策について、お答えください。（複数回答可）

- ・ 運賃の見直し
- ・ 料金体系の見直し
- ・ 附帯業務・荷待ちに係る費用負担
- ・ 運送業者の荷待ち時間の短縮化
- ・ 出荷・納品の見直し
- ・ モーダルシフトの導入
- ・ 輸送のパレット化
- ・ 契約の書面化
- ・ その他（ ）

Q14 2024 年 4 月以降、運送を依頼しているトラック運送事業者から、運賃等の値上げ、荷待ち時間・荷役作業の方法等の運送条件の変更に関する相談はありましたか。（択一）

- ・ 相談があった →Q15 へ
- ・ 相談はなかった →Q18 へ

Q15 どのような内容の相談がありましたか。（複数回答可）

- ・ 運賃等の値上げについて
- ・ 荷待ち時間の変更について
- ・ 荷役（荷の積み下ろし）作業の変更について
- ・ その他（ ）

Q16 トラック運送事業者からの相談は、どのような理由によるものでしたか（複数回答可）

- ・ 燃料費の高騰
- ・ 運賃原価の見直し
- ・ 長時間労働の改善
- ・ 従業員への賃上げ
- ・ 附帯作業の改善
- ・ フェリー・高速料金の負担
- ・ 具体的な説明はなかった
- ・ その他（ ）

Q17 トラック運送事業者からの相談に対し、どのような対応をされましたか。（複数回答可）

- ・ 協議の上、運賃を見直した
- ・ 燃料サーチャージ分の転嫁に応じた
- ・ 協議の上、運賃以外の運送条件を見直した
- ・ 協議を行ったが、具体的な合意には至っていない
- ・ 今後、協議を行う予定である
- ・ 協議には応じていない
- ・ その他（ ）

Q18 貴事業場の運送を依頼しているトラック運送事業者における、運送1回当たりのおおよその荷待ち時間の状況についてお答えください。(択一)

- ・ 30分未満 →Q20へ
- ・ 30分以上1時間未満
- ・ 1時間以上2時間未満
- ・ 2時間以上3時間未満
- ・ 3時間以上
- ・ 把握していない →Q20へ

Q19 荷待ち時間の状況が30分以上と回答された方にお尋ねします。待ち時間の原因はどのような理由によるものか、お答えください。(複数回答可)

- ・ 出荷(入荷)時刻が不規則であるため
- ・ 荷役部門の人手不足により荷の積み下ろしに時間がかかるため
- ・ 手積み・手下ろしによる荷役作業に時間がかかるため
- ・ 集荷先が複数箇所にわたるため
- ・ バースが狭いため
- ・ その他()

Q20 荷待ち時間の短縮のため貴事業場で実施していることはありますか。(択一)

- ・ ある →Q21へ
- ・ 今後、実施予定 →Q21へ
- ・ ない →Q22へ

Q21 荷待ち時間の短縮のために実施した(実施予定の)具体的な内容について、お答えください。(複数回答可)

- ・ 予約受付システムの導入
- ・ パレット等の活用
- ・ 発荷主からの入出荷情報等の事前提供
- ・ 幹線輸送部分と集荷配送部分の分離
- ・ 集荷先や配送先の集約
- ・ 運転以外の作業部分の分離
- ・ 出荷に合わせた生産・荷造り等
- ・ 荷主側の施設面の改善
- ・ 十分なリードタイムの確保による安定した輸送の確保
- ・ 高速道路の利用
- ・ 混雑時を避けた配送
- ・ 発注量の平準化
- ・ モーダルシフト
- ・ 発注(運送)担当者への改善基準告示の周知
- ・ トラック運送事業者との定期的な意見交換の実施

Q22 物流2024年問題の解決に向けたご意見・ご要望がありましたら、回答欄にご記入ください。(400字以内)

アンケートの回答へのご協力ありがとうございました。